



# 家庭の学びファシリテーターのすゝめ

その子なりのよさに目を向ける・成長の過程を認め、励ます・子ども自身の自己決定を促す

## 乳児期(0歳)～ 学びの土台 愛情いっぱい

スキンシップや温かな表情、言葉かけから、「自分が大切にされていること」を感じ取り、親子の愛着が形成されます。そうしてたくさんの愛情を感じることで、他者を信頼し、安心して周りのひと・もの・ことに働きかけられるようになる土台がつけられます。

子ども自らの学びを引き出す家庭のかかわり

### 心と体でふれあおう

笑顔

スキンシップ

語りかけ

こんな声かけが「いいね」👍



〇〇ちゃん、だいすきだよ。  
～すると気持ちがいいね。  
～だから泣いたんだね。

笑顔だから嬉しいんだね。  
～は、□□と言うんだよ。  
大丈夫だよ。側にいるよ。



3つの「創る力」を伸ばす子ども自らの学び

心と体で感じる

身近な環境

愛着の形成

おうちの人だいすき。  
私は大事にされているな。  
私が笑顔だとみんな嬉しそうだな。  
人と関わるのは楽しいな。

学びに向かう原動力

安心感・他者への信頼感の形成につながる

